

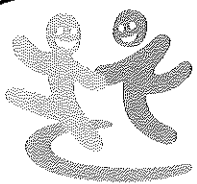
きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所をめざして 2025 年 8 月 25 日発行 No.133



メダル争奪戦 白熱運動会！

—北方あすなろ作業所—



社会福祉法人きそがわ福祉会

【法人本部】〒493-0006 愛知県一宮市木曽川町内割田一の通り 12 番地 3 (定款記載上の主たる事務所の所在地)

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

【たけのこ拠点】〒483-8351 愛知県江南市松竹町切野 94 番地 (定款記載上の従たる事務所の所在地)

電話 0587-55-2039 FAX 0587-50-2056



理事長交代のお知らせ

この度、2025年(令和7年)6月25日付けで、社会福祉法人きそがわ福祉会の理事長が小林金次氏より市原弘子氏に交代致しました。

なお、前理事長の小林氏は、退任後も引き続き理事としては継続していただいています。

就任ご挨拶

理事長 市原弘子

日頃から、きそがわ福祉会の様々な活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。去る6月25日に、小林金次氏より、きそがわ福祉会理事長の役割を引き継がせていただきました市原弘子と申します。不慣れなことも多々あると思いますが、今までと変わらぬ温かいご指導を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

当法人は、小規模作業所時代も含めて、今年で47年目を迎えました。これまで、障害のある人・家族関係者、職員、協力者の皆様の多大なご支援、協力共同の力で、今日に至っており、ここ10数年は前理事長の小林金次氏の尽力も含めて大きく事業が展開して参りました。

一昨年度には、共通の理念や歴史が多い「たけのこ福祉会」と法人合併が進み、現在は、一宮市内に17、江南市内には3つの指定事業所を運営するに至りました。皆様からの暖かいご支援に改めて心より御礼申し上げます。

今後の法人運営にあたり、事業所の利用者の方々の権利保障実践を軸に据え、防災面も含めて安心にして託される事業所運営に努めて参りたいと思います。



市原弘子 新理事長

さらに地域の方々の様々な願いや課題を解決していくために、関係者がそれぞれの立場や一同で、福祉制度の動向等についての様々な勉強を進め、「学ぶ場」を大切にして参りたいと思っております。

そうした活動を地道に続ける中で、長年の中で培われた法人理念を大切に温めて、障害のある人も無い人も、共に安心して暮らしていけるよう、法人運営に努めて参りたいと思っております。

今後とも、何卒、きそがわ福祉会のことについて宜しくお願い申し上げます。理事長への就任のご挨拶とさせていただきます。

福祉情報

“官民共同でまちづくり” 一宮市・江南市 各市の障害者自立支援協議会 ~最近の取り組みより~

一宮市障害者自立支援協議会

今回は左記の2つの連絡会議の取り組みを紹介します。

【触法障害者支援連絡調整会議】

触法障害者支援のために、福祉、行政、司法などの関係機関・関係者が集まり、分野を超えたネットワークづくりを行っている会議です。去る7月15日に前厚生労働省矯正施設退所者地域支援対策官の伊豆丸剛史氏の講演会が開催されました。罪を犯した障害者や高齢者の生きづらさは、私達支援者の想像をはるかに超えたところにあるということを事例を通してお話いただきました。常に当事者から学び続け、分野や専門を超えた人垣づくりを通して、支援者としての知識や認識、想像を常に疑い、アップデートし続けていく必要性を確認できた講演会でした。

【日中活動事業所連絡会議】

3ヶ月に1度の開催で、去る7月15日に第50回目が開催されました。日中活動事業所、進路担当の先生、相談支援事業所スタッフ(基幹相談支援センター含む)、一宮市福祉総合相談室職員の方々に計44名参加で、前半はそれぞれの報告と交流でした。

後半は7グループでの交流があり◆実践の質を高める事◆防災対策◆就労系サービスの成果主義的傾向が強まっている事◆新制度の就労選択支援の事◆卒業後の進路保障のために一宮市の総量規制の見直しを所望する事等についての交流が行われました。

江南市障害者自立支援協議会

【相談支援部会】

「相談支援センターだけのこ」は、去る7月15日に、相談支援部会として取り組まれた「BCPに関するワーキングについて」に職員が参加しました。

BCP(事業継続計画)はもちろん、災害時の動き等も話し合いました。災害時要支援者の名簿作成・支援内容、相談支援部会で緊急時の連絡LINEグループを作ったかどうか等画期的な意見が出ていました。

生活保護引き下げ違憲訴訟(いのちの砦裁判) 最高裁判所での判決!!

2025年6月27日 最高裁判所前



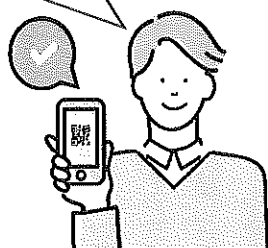
6月27日に最高裁判所で行われた生活保護裁判に参加しました。前日に開かれた天海訴訟の口頭弁論に続いての参加となりました。私自身、生活保護引き下げ違憲訴訟(いのちの砦裁判)に現地で参加するのは今回が初めてでしたが、愛知県で共に障害者運動を行っている仲間が原告となっていることもあり、関心を持って応援を続けてきました。

判決は「勝訴」という結果でしたが、なぜこのような裁判が必要になったのか、私たちはあらためて考える必要があると思います。生活保護受給者に対しては、いまだに厳しい目や偏見を向ける声が多くあります。その背景には、政治やメディアが生活保護に対するバッシングを煽り、否定的なイメージを社会に植え付けてきた影響が大きいと感じています。もちろん、不正受給は許されるものではありませんが、その額は生活保護費全体のわずか**0.3%**に過ぎません。この数字を正しく伝えることなく、あたかも生活保護を受けている人は「働かない悪い人」という印象を強調してきたことは、大きな問題です。

現在の日本は、生活保護が引き下げられた2013年当時よりも物価が大幅に上昇し、実質賃金は下がり、貯金がない「貯蓄ゼロ世帯」も増えています。そんな中、生活保護は、誰にとっても「自分がいつ病気や事故などで必要になるかわからない」重要な制度であり、「家族に依存することなく、一人の人間として最低限度の生活を保障する」命綱です。実際には、生活保護にたどり着けず、自ら命を絶つ人もいます。そうした現実を前に、国の責任は極めて重く、深く反省すべきだと思います。私は、障害者運動を通じて、こうした問題が二度と起こらないよう、国に対して対策を求め続けていきたいと思っています。

(職員 M.K.)

こちらのQRコードから
今回の訴訟についての
詳細をご覧になれます。



「だまってへんで、これからも」

—生活保護引き下げの違法性認める最高裁勝訴
から問われる「今後」(2025年7月1日)
Dialogue for People 記事：安田菜津紀



「生活保護費引き下げ「違法」最高裁が初判断」
各地の訴訟にも影響か(2025年6月27日)
ANNnewsCH：【報道ステーション】



新しい仲間のなかま入り!!

黒田ドリーム作業所

黒田ドリーム作業所では、去る4月1日、新しい仲間二名の方の「入所式」を行いました。高等部を卒業して、新卒で入られる仲間の受け入れは数年ぶりです。久々の入所式に、他の仲間達もドキドキな面持ちでした。まず始めにお二人から自己紹介をしていただき、その後は、黒田ドリーム作業所で恒例となっている「質問タイム」をしました。年齢も様々な仲間の先輩方から、「好きな食べ物?」「好きな芸能人は?」など、たくさん質問が出てとても盛り上がりました。歓迎の証「なかま証書」が、お二人に授与されるとお二人とも照れながらもしっかりと受け取られ、立派に作業所のなかま入りとなりました。

あれから四カ月が経ち、お仕事や毎月の行事、月に一回のお楽しみ活動など、確実に経験を重ね、元気に楽しく通ってみえます。他の仲間達も、はじめの頃は若さ溢れるお二人の声や、驚くほど素早い動きに戸惑いを感じていましたが、今では「〇〇くん、いいね!」と声を掛けられるようになりました。お二人のおかげで、作業所が様々な年代の方たちが集まる小社会となっています。これからの交わりも、とても楽しみです!



緊張するな...



照れくさいな

「手作りアイスクリーム体験」

ふたばドリーム作業所

6月7日、土曜日の取り組みでは「アイスクリーム作り」に挑戦しました。材料は砂糖、牛乳、氷、塩のみ。ほとんどみんなが初めてで、「これでどうやってアイスが出来る?」不思議そうに説明を聞きます。それぞれ計量した砂糖、牛乳を袋にいれて閉じます。また、氷と塩を混ぜた大きなビニール袋に、材料を入れた袋を丸ごと入れます。「こんな風にいっぱい振ってください!」職員の激しいアクションにみんな戸惑いの表情ながら一生懸命に体全身で袋を振ります。そのうち、シャリシャリした触感に変わってきて...完成!できあがったのはシャリベット状のアイスクリームです。「美味しい!」「ちよっとしょっぱい?」など色々な感想もありましたが、器に盛られたアイスクリームは、全員あつという間に完食しました。

楽しみながら自分で食べる醍醐味と、暑い季節の始まりにピッタリな冷たくて美味しい体験が出来ました。



シェイク!シェイク!
早くアイスになれ〜



チョコレートトッピング!
あげないよ〜☆

第7年度わかばドリーム運動会

わかばドリーム作業所では、6月30日(月)に木曽川庁舎の講堂にて「わかばドリーム運動会」を開催しました。
普段とは違う、勝負にこだわる姿や勝敗に笑顔や悔しさを見せる仲間の表情もありとても盛り上がりました。

選手宣誓



みんなで準備体操



宣誓

ゲット!



お菓子つかみレース

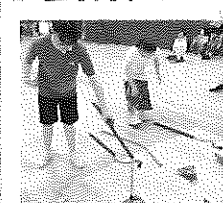


Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream

いっくぞ〜



障害物レース



お弁当



いただきます

競技は午前↓昼食↓午後と続きました。どの競技にも楽しみながら参加され、会場いっぱいに笑顔と優しさがあふれ、みんなで楽しめた思い出深いひとときとなりました。

Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wak.

わかばEats 運搬リレー



おととと



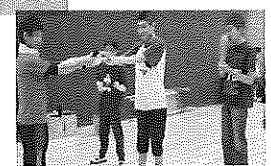
入れ〜



紅白対抗玉入れ



表彰式



みんなで記念撮影



北方ホーム 利用者さんの「選挙と投票」

今回の参議院選挙では、たくさんの政党、候補者、そしてたくさんの方の情
報がある中で、仲間の皆さんの選挙や投票をどのように支援できるかを改
めて見直し、(希望のある)仲間の皆さんが、どの候補者や政党に投票する
かを自分で考えて選んでいただけるようにサポートを行いました。

具体的には、仲間の皆さんにとって関心のある内容で①作業所と工賃
②障害年金③医療④住まい・GH⑤ヘルパーや職員不足⑥65歳を超え
た時の問題⑦消費税や給付金の主な7つの内容を、Aーも活用し、選挙
公報、日本障害者協議会の質問回答などを参考に、職員がわかりやすい言
葉に変えて資料をつくり説明しました。そのうえで候補者の名簿と政党の
名簿を印刷し、仲間の皆さん一人ひとりが投票する政党や候補者に丸を書
いていただきました。

投票所での流れや練習も簡単に行い、選挙のハガキに書かれている「投
票所でお手伝いをお願いしたい内容」に丸を記入し、利用者それぞれが選
んで候補者や政党に丸を記入したメモを投票所へ持参しました。

北方ホームでは2名の仲間が期日前投票へ行きました。投票所ではサポ
ーの係の方が丁寧に案内と代筆のサポートを行ってくれました。

職員として思ったことは、情報はたくさんあふれていますが、仲間の皆
さんがわかりやすく理解しやすい情報は本当に少ない、もっとわかりやす
い情報があるといいのにな。ということでした。

障害のある方にとって、まだまだ選挙や投票
に関する課題は多いと思いますが、わかりやす
い情報があれば自分で選んで投票することがで
きる仲間の方がいます。

支援者として仲間の皆さんの市民としての選
挙権を最大限尊重できるように今後もサポート
のあり方を考えていきたいと思います。

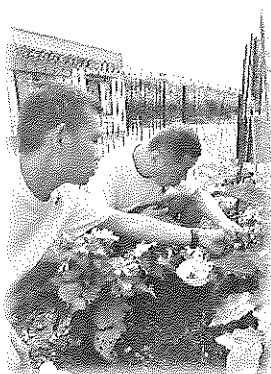
(職員K)



なごやかホーム。なごやか農園の初収穫

今年の春頃から、なごやかホーム
では畑を仲間と一緒に作っていま
す。土づくりから始めて、がんばっ
て耕して、毎日水やりをしたり、雑
草を抜いたり大変でした。

その様子をみていた近所の方も
アドバイスを、シソやオクラの苗を
プレゼントして下さいました。そう
いった協力やかなかまの頑張りもあ
り、念願の収穫の時を迎える事がで
きました。



たくさんできたよ

大きく育ったよ



初めて野菜を収穫する仲間も、最初
は緊張した様子でしたが、トマトやナ
ス、サニーレタスを無事収穫すると緊
張も解けニッコリ笑顔でした。

収穫後は、さっそくホームの夕飯で
食べました。「やっぱりホームで作った
新鮮な野菜は美味しいね」と、満喫し
ました。美味しい野菜に、次は何を育
てようかなと、みんなで楽しそうに話
を弾ませていました。「なごやか農園」
の次の収穫が楽しみです。



小さな世界旅行に 行きました

たけのこ作業所

5月23日(金)に犬山市にあるリトルワールドへ遠足に行きました。事前にパンフレットや写真を使い、何を食べるか、どこへ行くかをみんなで相談して当日をむかえ、ドキドキワクワクしながらグループで小さな世界旅行を楽しみました。



園内バスに乗り、景色を楽しみつつ、途中下車をしながら、世界のグルメを食べたりしました。

また、仲間たちの楽しみの買い物は、家族へのお土産を買う人、自分へのご褒美を買う人、各々に好きなものを選び購入し、嬉しそうにバッグにしまっていました。

慣れない環境に不安になりながらも、仲間たちの経験として、思い出作りの良い1日となりました。



祝新生活 グループホームたけのこ

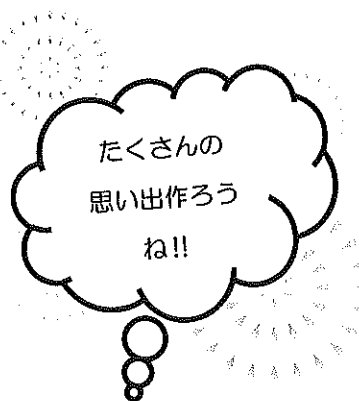


たけのこホーム3が新規開所して、まもなく3ヶ月が経とうとしています。4月半ばから仲間が1人ずつ加わり、現在は3人で賑やかに、そしてゆったりと毎日を過ごされています。新しい環境に戸惑う様子もありましたが、中には「もともとここにいたのかな?」と思うほど馴染んでいる方もおられ、それぞれのペースで新生活をスタートされています。

最近暑さが増し、皆さん作業所から「ただいまー」と少し疲れた表情で戻られることもあります。冷たい麦茶を美味しそうに飲む姿に、夏の訪れを感じています。

日中はリビングでテレビを観たり、畳で横になりゆったりとした時間を過ごされ、夜はお部屋でYOUTUBEを観たり、リビングでアニメを楽しんだり、それぞれの時間を自由に過ごされています。時には、玄関を指さし「行きたい行きたい」「おさんぽ! いーく!」とリクエストがあり、帽子を手に取り近所を散歩すること。職員同士で熱中症に気をつけつつ、散歩も続けていきたいねと話しています。

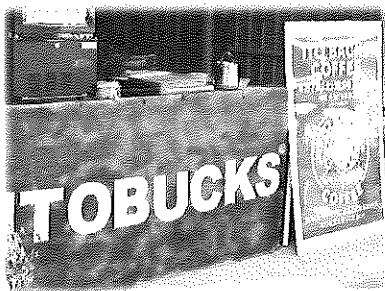
まだまだ始まったばかりの新生活ですが、季節の行事や日帰り旅行、お誕生日会など、仲間と一緒に楽しいイベントを計画し、これからの生活に彩りを添えていきたいと思っています。



CAFE ITO BUCKS の取り組み

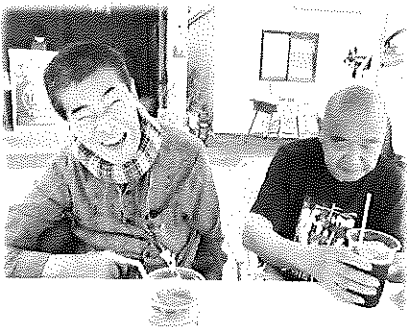
きそがわ作業所

6/7（土）に2階と3階合同でCAFEの取り組み、名付けて「ITO BUCKS の取り組み」を行いました。当日までにたくさんの仲間と飾り付けや準備を行い、無事に当日を迎えることができました。



外観はこんな感じです！

このコーヒー美味しいねえ…！



一昨年也大盛況だったCAFEの取り組みの第3回目を今年も行いうことができました！当日は快晴の中、仲間の皆さんの笑顔も眩しく、楽しい取り組みを行うことができました。今回は「フランスのカフェを目指して」をテーマに、素敵な多肉植物やオリーブの木を飾りました。店員役の仲間も一生懸命ケーキやコーヒーをテーブルまで運んだり、「いらっしゃいませ！」と大きく声を出して、張り切って働く姿を見せてくれました。お客さん役の仲間も「前よりも美味しいかも！」と言いながら、和気あいあいとおしゃべりしながら楽しい時間を過ごすことができました。「ぜひ来年もやりたい！」という声もいただきました。来年はよりパワーアップしたITO BUCKSをご期待ください！



ピース!!



いただきます！



この電車に乗るよ！

おお、岐阜の街だ～！



今年度の電車のとりくみは一宮行チームと岐阜行チームを編成しました。
一宮チームは、玉ノ井駅から一宮駅まで電車に乗り、市役所で昼食をとりました。最上階から一宮の街を見下ろしたり、駅構内でお土産を買ったりして楽しんで回りました。
岐阜チームは、木曽川駅から岐阜駅まで電車移動しました。昼食は、オムライスやパスタを食べ、シティタワーに登った後は展望室から岐阜の街並みをみて楽しみました。
普段行かない場所に行くことで、何を見るのにもワクワクし、仲間も職員も笑い合ってたって素敵な一日となりました！

電車でおでかけ！

ゆうゆう

生活介護

ボウリング

生活介護では、6月30日(月)に、外出の取り組みでボウリングに行ってきました！皆で競い合い、誰が一番をとれるかでとても盛り上がり、仲間からは、「次は、絶対に負けないからもう一回やりたい」等次につながるような取り組みになりました。

また皆でいこうね！



北方あすなろ作業所

就労継続支援B型

運動会

就労継続支援B型では、7月8日(火)に運動会を行いました！プログラムとして、ボウリングや、玉入れ、借り物競走、車椅子リレー、ボール運びリレーをしました。特に、借り物競走では、仲間自身が考え、アニメ好きな人や、好きな人などのお題があり、自分なりに考えて、とても良い楽しい運動会になりました！仲間の笑顔や、真剣な仲間の姿が見えた瞬間でした！



新しい創作にチャレンジしたよ!!

なないろ作業所

7月に、牛乳パックを使った手すきハガキ作りに、挑戦しました！まず水に浸した牛乳パックの表裏に貼ってあるフィルムを剥がします。「薄くて難しい〜。」小さく破って乾燥させたら、水やのりと一緒にミキサーでかき混ぜます。その液を延ばして乾かせば、ハガキの出来上がりです！お花紙で色付けしたり、穴あけパンチで作った色紙を貼ったりとデザインはいろいろです。仲間の人数分を作ったら、家族にお手紙を書きたいな〜。楽しみです！



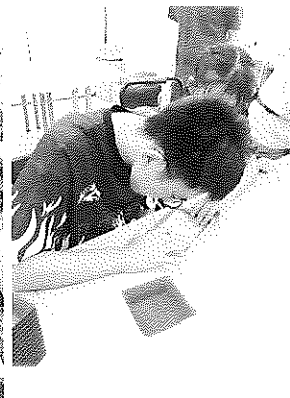
乾燥させたら
出来上がり〜！



牛乳パックの
フィルムはがし。上手にできたかな？



薄〜く薄〜く延ばすよ。



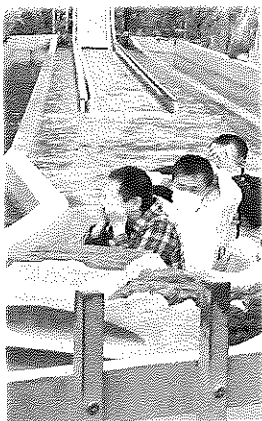
ウキウキ

モンキーパークへ

おばけ怖かった



たのしー！



5月24日に一日お出かけで、日本モンキーパークに行きました。
お弁当を食べた後は、それぞれのチームに分かれて乗り物を楽しみました。
乗り物が大好きな仲間は、目的の乗り物に急いで向かい、ジェットコースター
やゴーストカートなどたくさんさんの乗り物に乗り、楽しみました。乗り物が苦手な仲間
は、売店で食べたいものを選び、食事を満喫していました。
モンキーパークでのひとときは、楽しくて、素敵な思い出になりました。また
みんなでお出掛けしてたくさんさんの思い出を作っていきたいです！

ドリームライナー

養老ランドへ

新幹線だー！



かわいいねー！



5月上旬に一日お出かけで養老ランドに行きました。
公園内のお店でお昼ご飯を食べた後、グループに分かれて養老ランド内の乗り物
に乗りました。乗り物に乗って、皆さんの楽しそうな表情が多く見られました。ま
た、園内には動物たちと触れ合うことができる場所もあり、動物と触れ合って、皆
さん、穏やかな表情で過ごされていました。養老ランドでの時間は、仲間にとって
も職員にとっても、素敵なひとときとなりました！

おいしー！



初めて食べた！



ハッピーサン

春のおでかけ

4月24日に一日お出かけで、境川緑道
公園とカラフルタウンに行きました。
境川緑道公園では、パターゴルフやテ
ニス、ゲートボールなど、それぞれ好き
なスポーツを選んで楽しんだり、たくさ
ん飾られてある、こいのぼりを観たりし
て、みなさん季節を感じながら楽しんで
いました。
カラフルタウンでは、昼食にフライド
チキンを自分で注文して食べました。幸
せそうにフライドチキンをほおぼるみな
さんの笑顔が印象的でした。
昼食後は、買い物したり、デザートを
食べたりして、充実した一日となりました。

運動会にむけて ばーむ

まーぶるの森「ばーむ」部門では、7月に行われる運動会に向けて、お子さんたちの成長した姿を保護者の方に見ていただけるよう一生懸命練習に取り組みました。毎日行うサーキット（マットや様々な道具を並べ、周回しながら運動する活動）に今年はジャンプや平均台、段ボールキャタピラを取り入れてみました。初めはスムーズに取り組めなかったお子さんもお友だちの取り組みを見て何度も練習するうちに少しずつ上手にできるようになりました。またスタート位置に足マークを貼り、終わったらスケジュールの印を外すことによって、始まりと終わりが明確となり、お子さんたちが自主的に移動し「できた」の経験につながるような環境設定を行いました。



▲デカパン、よいスタート

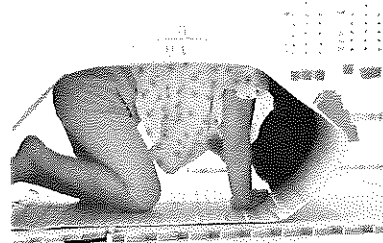


プログラム

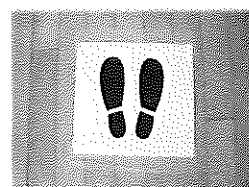
- 1, サーキット
- 2, ブルドック体操
- 3, お玉でボール運び
- 4, 紅白玉入れ
- 5, デカパン競争
- 6, 親子遊び



実際の会場で予行練習も行いました。事前に、移動の際に通る廊下や会場の写真を見てもらい場所の移動を伝えることでスムーズに移動することができました。会場に着くといつもとは違う雰囲気不安そうな表情を浮かべるお子さんもいましたが、これまで練習してきた活動に取り組むお友だちの様子を見るうちに落ち着き、楽しく練習に参加していました。運動会に向けて、みんな、いろんなことに挑戦して頑張りました。



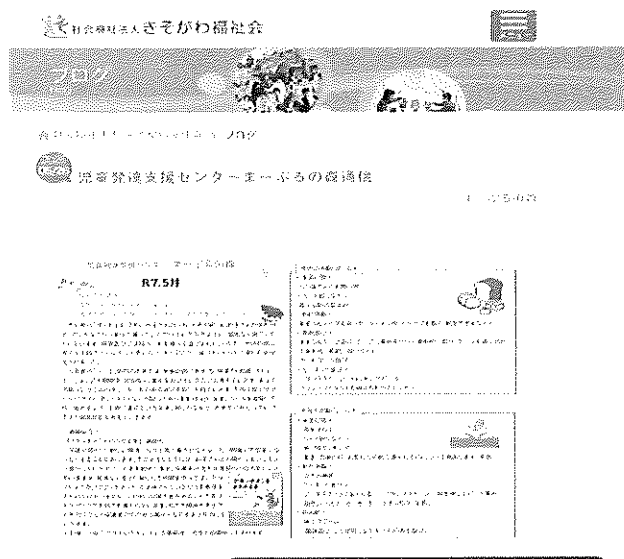
▲上手に進めるようになったね



◀足マーク

児童発達支援センター まーぶるの森通信について

きそがわ福祉会のホームページにあるブログにて、まーぶるの森（ばーむ・りーふ）で毎月保護者の方などにお渡ししているお便りが掲載されています。その中でお子さんたちが日々頑張っている活動のめあてや様子などをお伝えしています。また支援に役立つ書籍や、実際に使用している支援アイテムを紹介しています。お子さんたちの発達に関するお話もわかりやすい内容でお伝えしています。ぜひ、読んでみてください。



きょうされん第48次国会請願署名 法人として初めての1万筆突破！！

昨年末より取り組んだ国会請願署名は、最終集計の結果10,884筆となり、法人としては初の1万筆を突破しました！皆様からの沢山のご賛同を頂いたことは関係者一同大きな励みになっており、沸き上がる新たな力を糧にして、日々の実践や福祉が発展する社会となるよう地道に活動を続けて参ります。

国会請願審査結果…

衆議院・参議院の厚生労働委員会で与党の議員さんから反対意見が出て、残念ながら、請願は不採択となりました。「介護保険優先原則の見直し」「自己負担をなくす」ことへの反対に加えて、「日払い方式の見直し」「ただちに」という文言への反対意見が出たのが特徴的だったとのことです。誠に残念な結果とは思いますが、紹介議員の方の数はここ3年間では最高となり大きく広がっています。これからも持続的、継続的に取組を進めて参ります。沢山のご協力、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

◆今回の国会請願で紹介議員となっていた全国の方の数は282名、その内愛知県内で紹介議員となっていた方は以下の14名でした。

<あいうえお順>

おおたけりえ様 大西健介様 工藤彰三様 小山千帆様
杉本和巳様 長坂康正様 西川厚志様 福田徹様
藤原規真様 古川元久様 牧義夫様 松田功様
本村伸子様 若山慎司様

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

たくさんのご協力、たくさんのご寄付をありがとうございました！

みなさんがBOXに投函してくれた黄色いレシート(毎月11日)の合計金額の1%分を贈呈して下さいます。

昨年度は、なんと112,400円もいただき、レンジオーブンや調理器具、アイロンや文具、タオルなどたくさん購入できました。日々の活動で大切にに使わせていただきます。

イオン本曾川店様、イオンモール本曾川様、そして投函していただいたみなさま、ありがとうございました。



ご寄付お礼 令和7年4月16日～7月15日 順不同

時田明様 古池佳代子様 山田いづみ様
堀田昌美様 障害者児を守るねっこの会様
大橋千佳様 きそがわ福祉会を育てる会様
匿名様・・・中古車両1台(グループホームだけのこ)



この他にも多数の方々からお茶菓子等をいただきました。皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。誠にありがとうございました。

<本曾川町外割田の事業所>

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
<計画相談・障害児相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

<本曾川町内割田の事業所>

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
- ★わかばドリーム作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

<江南市の事業所>

- ★たけのこ作業所<生活介護>
TEL 0587(55)2039 FAX 0587(50)2056
- ★グループホームたけのこ
<グループホーム・短期入所>
たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
たけのこホーム2
TEL 0587(56)0388 FAX 0587(50)0387
たけのこホーム3
TEL 0587(22)5602 FAX 0587(22)5603
- ★相談支援センターたけのこ
<地域移行・地域定着・特定相談・障害児相談>
TEL 0587(22)6311 FAX 0587(22)6312

<本曾川町玉ノ井の事業所>

- ★第二きそがわ作業所<生活介護>
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

<北方町中島往還南の事業所>

- ★北方あすなろ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所<生活介護>
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ<短期入所・日中一時支援>
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
<児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
- ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談・一宮市からの委託>
(相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
- ★なごやかホーム<グループホーム>
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

<北方町北方の事業所>

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871